

北区の景況

平成30年1~3月期

調査対象 製造業 121社 小売業 78社
 サービス業 35社 建設業 40社
 調査方法 面接聴取法
 調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会
 分析作成 (株)サーベイリサーチセンター

本概要版は、平成30年3月上旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先の3ヶ月間(平成30年4~6月期)の予想をまとめたものです。

	← 好調 普通 不調 →						
	A	B	C	D	E	F	G
製造業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下
小売業	10以上	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31~-40	-41以下
サービス業	15以上	14~5	4~-5	-6~-15	-16~-25	-26~-35	-36以下
建設業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下

※業況D | (前期→今期)

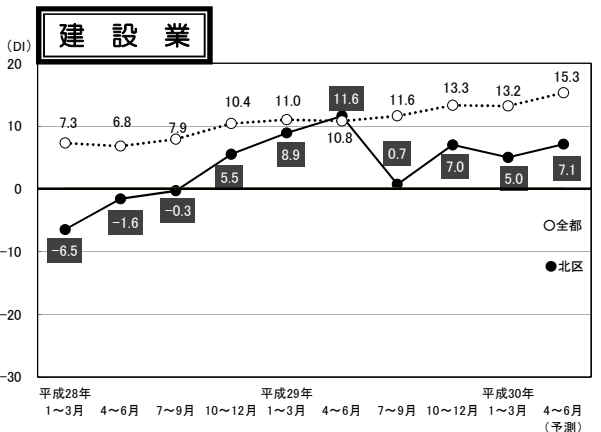
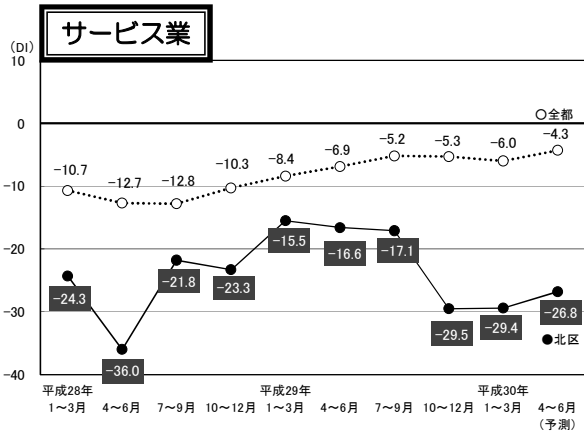
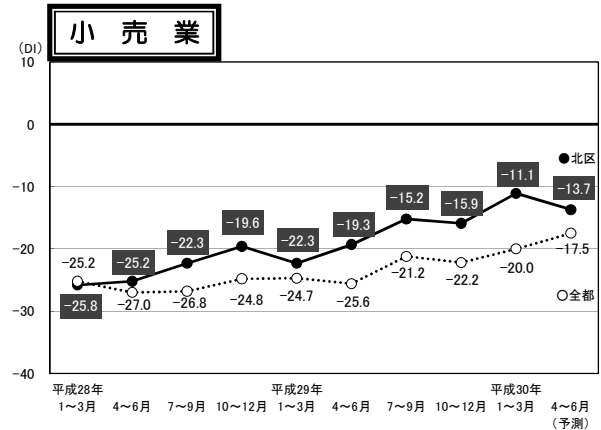
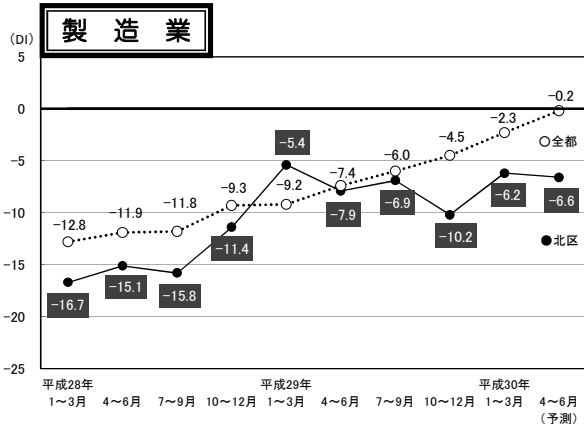
製 造 業	前期	 D	業況DI (Δ10.2→Δ6.2) は前期比4.0ポイント増と悪化幅がやや縮小した。全都 (Δ2.3) との比較では全都を多少下回った。売上額と収益はともに前期並の悪化幅が続き、受注残も前期並みの悪化幅が続いた。販売価格はわずかに下降に転じ、原材料価格は大きく上昇傾向を強めた。資金繰りは窮屈感が幾分和らぎ、借入難易度は苦しい状況に転じた。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から5.5ポイントの増加となった。
	今期	 D	
	来期	 D	
小 売 業	前期	 D	業況DI (Δ15.9→Δ11.1) は前期比4.8ポイント増とやや持ち直した。全都 (Δ20.0) との比較では北区が8期連続で上回っている。売上額と収益はともに水面下ながら大幅に改善した。販売価格はほぼ横這いで推移した。仕入価格は上昇がかなり強まった。資金繰りは前期並の苦しさが続き、借入難易度は厳しさが大幅に増した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から3.1ポイントの増加となった。
	今期	 D	
	来期	 D	
サ ー ビ ス 業	前期	 F	業況DI (Δ29.5→Δ29.4) は前期比0.1ポイントの増加となり、前期同様の厳しさが続く。全都 (Δ6.0) との比較では14期連続で北区が下回っている。売上額は前期並の減少が続き、収益は水面下ながら大きく持ち直した。料金価格は上昇傾向を大幅に強めた。材料価格も上昇がかなり強まった。資金繰りは窮屈感がやや強まり、借入難易度も大きく悪化し厳しさが強まった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期と同様だった。
	今期	 F	
	来期	 F	
建 設 業	前期	 C	業況DI (7.0→5.0) は前期比2.0ポイント減と好調感がやや後退した。全都 (13.2) との比較では、3期連続全都を下回った。売上額は増加幅がかなり縮小したが、収益は増加から大きく減少に転じた。受注残は増加傾向を大きく強めたが、施工高は増加傾向が大きく後退した。請負価格は上昇から大きく下降へ転じ、材料価格は上昇が幾分強まった。資金繰りはやや厳しい状況に転じた。借入難易度もやや容易さが増した。設備投資を「実施した」とした企業は前期から12.5ポイントの大幅な増加となった。
	今期	 C	
	来期	 C	

※DI(Diffusion Index)とは

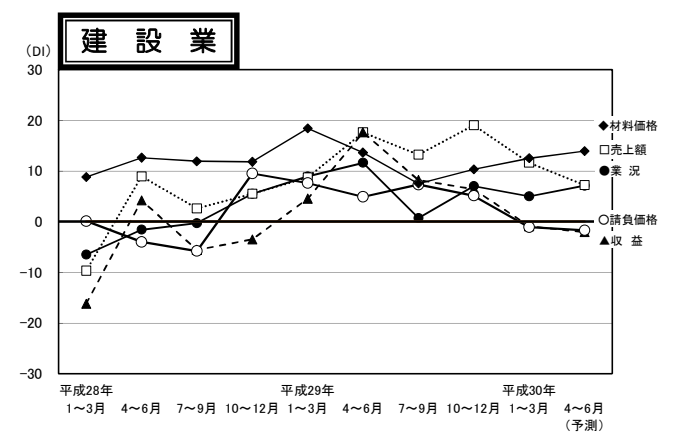
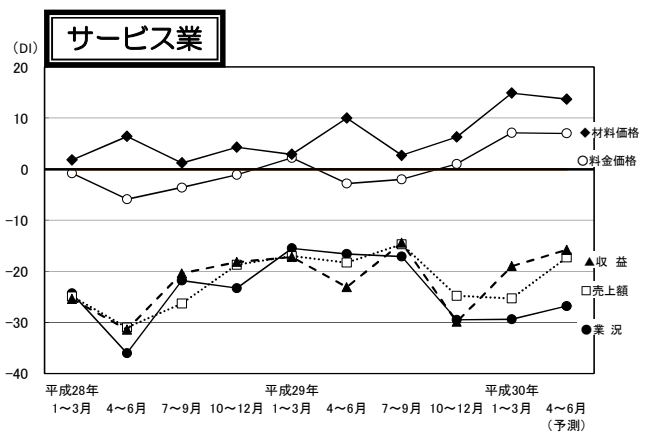
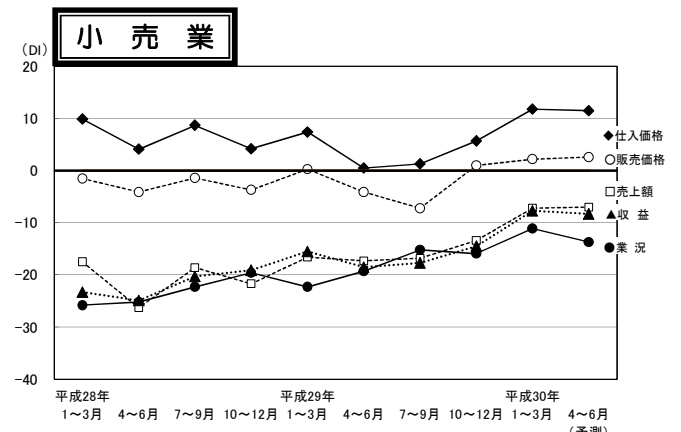
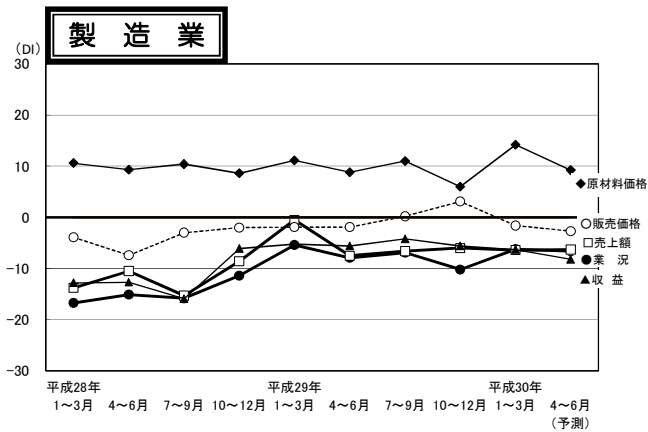
DI(ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとします。

例:「良い」28.7%、「どちらでもない」49.4%、「悪い」21.9%の場合 → 28.7-21.9=6.8 (=DI)

北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益等の動き（実績）と来期の予測



北区 業種別 経営上の問題点

	製造業		小売業		サービス業		建設業	
上位項目	売上の停滞・減少	44.6%	同業者間の競争の激化	44.9%	同業者間の競争の激化	45.7%	売上の停滞・減少	42.5%
	同業者間の競争の激化	40.5%	売上の停滞・減少	34.6%	売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化	37.5%
	利幅の縮小	27.3%	大型店との競争の激化	28.2%	商圏人口の減少	17.1%	人手不足	32.5%
	人手不足	13.2%	利幅の縮小	16.7%	利幅の縮小	14.3%	大手企業との競争の激化	25.0%
	原材料高	12.4%	商店街の集客力の低下 仕入先からの値上げ要請	14.1%	取引先の減少	11.4%	利幅の縮小	20.0%

北区 業種別 重点経営施策

	製造業		小売業		サービス業		建設業	
上位項目	販路を広げる	66.1%	経費を節減する	57.7%	経費を節減する	40.0%	販路を広げる	57.5%
	経費を節減する	52.9%	品揃えを改善する	32.1%	宣伝・広告を強化する	34.3%	経費を節減する	52.5%
	情報力を強化する	23.1%	宣伝・広告を強化する	25.6%	販路を広げる	28.6%	技術力を高める	37.5%
	新製品・技術を開発する	17.4%	売れ筋商品を取り扱う	19.2%	技術力を強化する	20.0%	情報力を強化する	25.0%
	人材を確保する	9.9%	商店街事業を活性化させる	17.9%	人材を確保する	14.3%	人材を確保する	17.5%

東京都の景況

<製造業>

業況は水面下ながらやや明るさが見えた。売上額・収益は前期同様変化なく、受注残は若干増加に転じた。価格面では、販売価格は幾分上昇に転じ、原材料価格はやや上昇が強まった。来期の業況は水面下ながら改善すると予想している。売上額は好感度を高め、受注残・収益は今期同様の水準で推移するとみている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はわずかに減少を強め、収益は増減なく推移した。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格はやや上昇が強まった。来期の業況は水面下ながら持ち直すと予想している。売上額・収益は増加に転じるとみている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では、料金価格はほぼ横ばいで、材料価格はやや上昇傾向を強めた。来期の業況は水面下ながら上向くとみている。売上額・収益は上向くと予想している。

<建設業>

業況は前期並の好感度が続いた。売上額・収益は前期同様の増加が続き、受注残・施工高はやや増加傾向を強めた。価格面では、請負価格は前期並の上昇が続き、材料価格はわずかに上昇が強まった。来期の業況は今期を上回ると予想している。売上額は堅調に推移し、受注残・施工高・収益は今期同様の増加が続くとみている。

特別調査「経営者の健康管理と事業の継続について」

問1 代表者の年齢層・代

	20歳代、30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	創業者	2代目	3代目	4代目	5代目以上
全業種	1.3	13.4	23.1	28.1	34.1	36.1	49.5	10.4	2.3	1.0
製造業	1.7	16.5	28.9	24.8	28.1	27.3	56.2	11.6	3.3	0.8
小売業	1.3	6.4	11.5	38.5	42.3	43.6	38.5	14.1	1.3	2.6
サービス業	-	5.9	23.5	20.6	50.0	52.9	47.1	-	-	-
建設業	2.5	17.5	30.0	35.0	15.0	32.5	55.0	7.5	2.5	-

問2 代表者の1週間の労働時間・健康診断の頻度

	40時間未満	40時間以上60時間未満	60時間以上80時間未満	80時間以上100時間未満	100時間以上	1年に1回以上	2~4年に1回	5~10年に1回	10年以上受けていない	受けたことがない
全業種	20.0	53.7	20.7	4.0	1.7	79.7	11.3	1.7	2.0	2.0
製造業	14.0	59.5	23.1	0.8	2.5	80.2	8.3	2.5	1.7	2.5
小売業	25.6	51.3	17.9	5.1	-	80.8	10.3	1.3	3.8	1.3
サービス業	28.6	45.7	17.1	5.7	2.9	74.3	20.0	-	2.9	2.9
建設業	12.5	50.0	27.5	7.5	2.5	82.5	12.5	2.5	-	2.5

問3 代表長期不在時の事業継続と機能低下・悪化

	通常通りの業務継続が可能	主要業務に限り継続可能	大幅に業務を縮小した上で継続可能	業務継続は不可能(休業、廃業)	わからない	営業機能や販売機能の低下	生産機能や仕入機能の低下	資金繰りの悪化	わからない	心配していない
全業種	46.2	25.4	10.4	11.0	7.0	40.8	10.7	8.0	16.4	23.7
製造業	45.5	31.4	5.0	10.7	7.4	34.7	14.9	9.1	20.7	20.7
小売業	51.3	14.1	14.1	11.5	9.0	38.5	9.0	5.1	15.4	32.1
サービス業	37.1	17.1	14.3	25.7	5.7	45.7	11.4	11.4	14.3	17.1
建設業	38.5	41.0	12.8	2.6	5.1	64.1	5.1	7.7	7.7	15.4

問4 代表者長期不在時に事業を代行しうる者

	配偶者	子供	親	親族(配偶者・子供・親以外)	役員・従業員(親族以外)	販売先・仕入先	同業他社	その他	自分の代わりはいない	休廃業するから代わりは必要ない
全業種	18.3	25.0	6.7	12.0	17.7	-	0.7	-	17.7	2.0
製造業	15.7	20.7	8.3	14.9	22.3	-	0.8	-	15.7	1.7
小売業	24.4	30.8	5.1	7.7	6.4	-	1.3	-	23.1	1.3
サービス業	31.4	8.6	5.7	11.4	22.9	-	-	-	14.3	5.7
建設業	5.0	27.5	7.5	7.5	27.5	-	-	-	22.5	2.5

問5 代表者のストレス解消法

	仕事における達成感	社内での余暇活動(社員旅行等)	家族とのふれあい	地域活動、団体活動、ボランティア等	飲食	睡眠	運動・スポーツ	趣味・娯楽(運動・スポーツ以外)	その他	ストレス解消法はない
全業種	22.0	2.3	30.3	9.0	27.7	28.0	26.0	36.0	0.7	3.0
製造業	22.3	1.7	33.9	5.8	25.6	24.8	28.9	36.4	0.8	2.5
小売業	25.6	1.3	28.2	14.1	21.8	38.5	23.1	30.8	1.3	1.3
サービス業	20.0	2.9	22.9	5.7	25.7	22.9	14.3	45.7	-	5.7
建設業	20.0	5.0	35.0	10.0	45.0	22.5	30.0	30.0	-	2.5

本調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

東京都北区地域振興部産業振興課

TEL:03(5390)1234 FAX:03(5390)1141

刊行物登録番号

30-2-013